

# 工事写真報告書

工 事 番 号      平成    30   年度

工 事 名

工 事 箇 所 屋根・外壁・その他

工事住所 北九州市 小倉南区 企救丘

工 期 着 手 平 成 年 月 日

竣 工 平 成 年 月 日

工事施工者 **ベストホーム株式会社**



外観

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

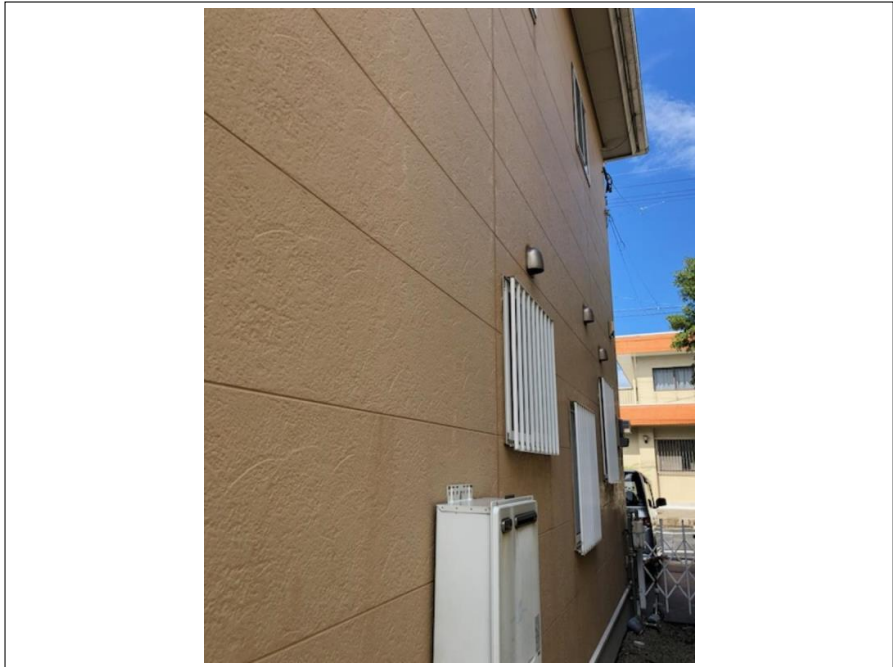
---

---

---

---

---



## 外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

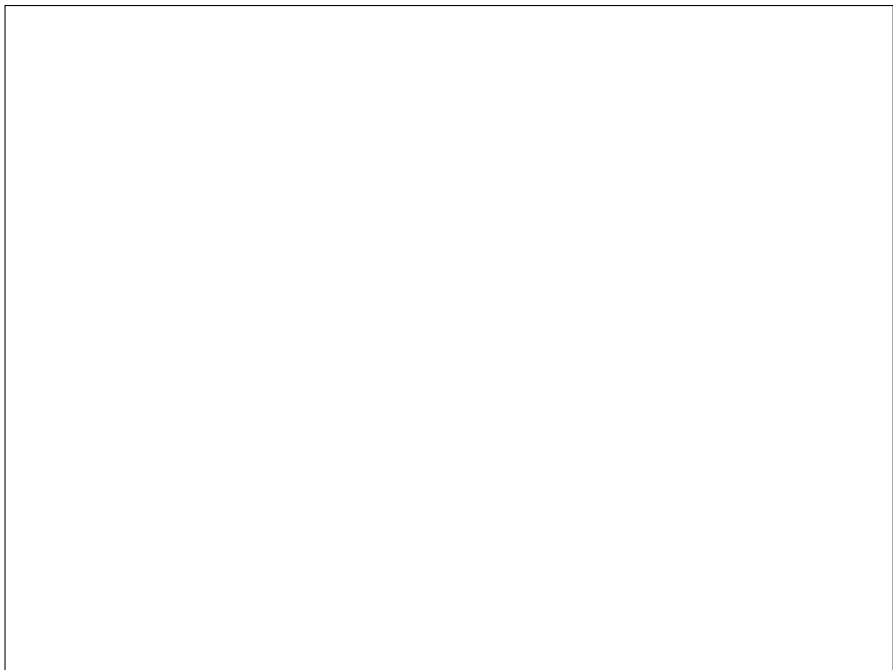
---

---

---

---

---

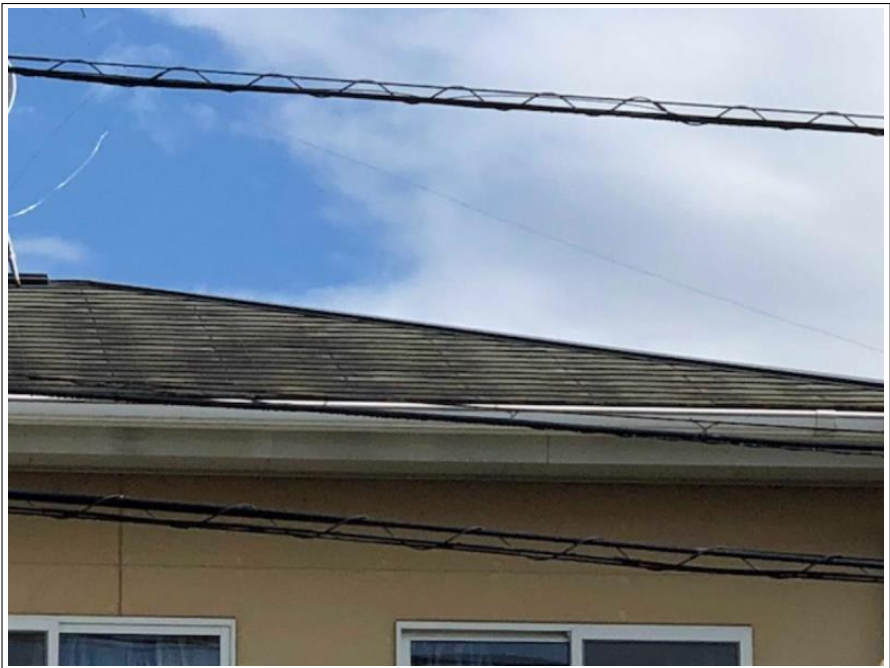


## 土台水切り・その他鉄部

鉄・スチール素材は劣化が進むとサビが発生してき、そのうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理を行い塗装をしていく必要があります。

※アルミ・ステンレス部は塗装不可となります。





## 屋根

この素材はセメント：アスベスト(又は<sup>パ</sup> <sup>ル</sup> <sup>フ</sup> 繊維)が85：15で作られています。

表面の塗装が新築当時はアクリル塗装を焼き付けており、7年ぐらい経過すると表面の防水効果が低下し、  
だんだん反りや割れが生じてきます

## 屋根

劣化し割れや反りがひどくなり葺き替えとなると、アスベストが入っているので処分費がかなりかかりますので、早めの塗装と維持をお勧めします。

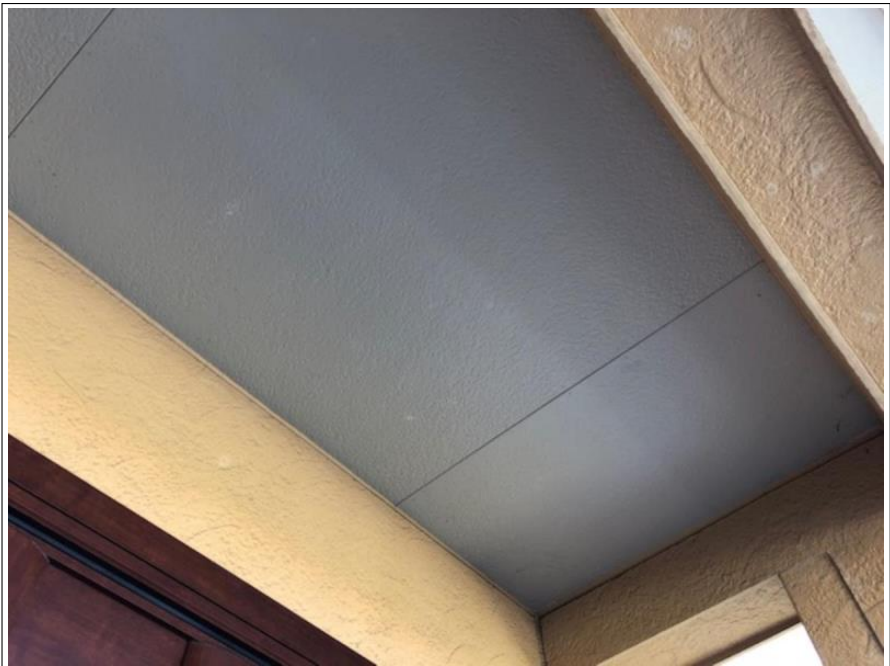
## 屋根

## 同上



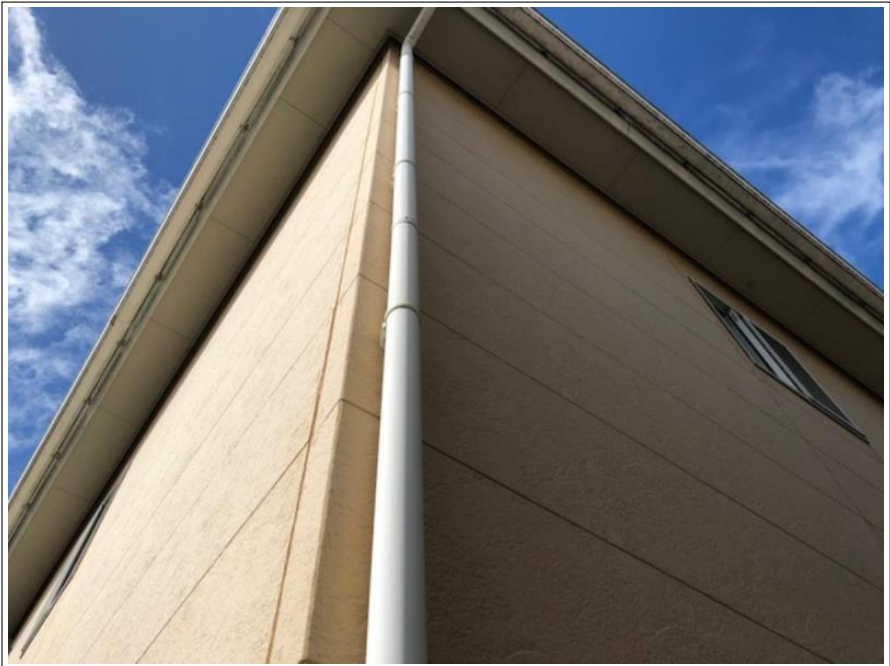
**破風板**

経年劣化しています。  
劣化すると腐食、お住まいの痛みにつながりますので、下塗り・上塗りをおこないます。



**軒天**

経年劣化しています。  
この部分は通気性の良い、軒天専用の塗装をおこないます。



**樋・ダクトカバー**

この部分は塩ビ素材になります。  
劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。





## 外壁 現状

劣化している部分があります。

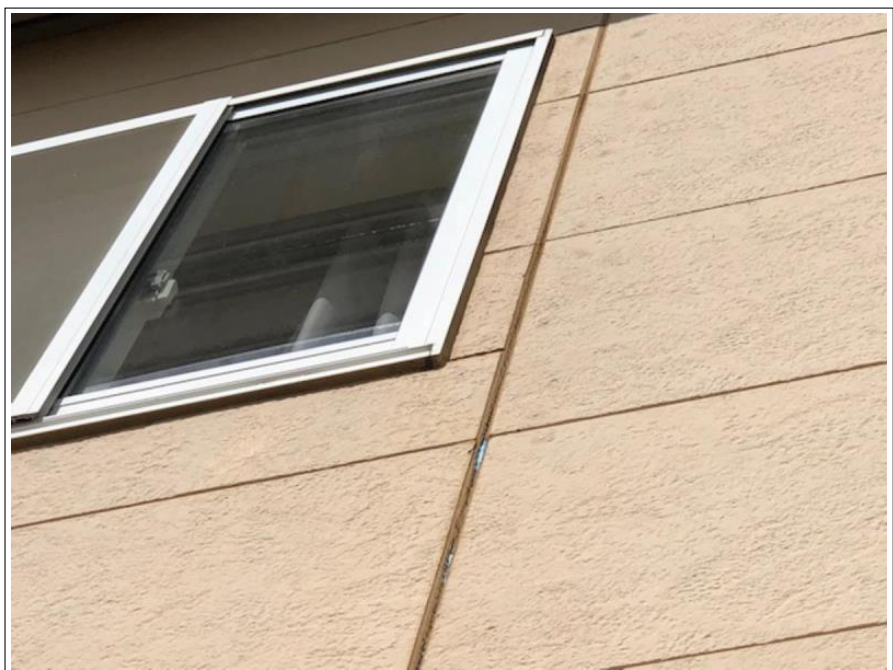
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接浸入し躯体・ボードの痛みや建物の寿命に繋がります。

また、劣化が進むと、外壁の反りや割れも出てきますので、早めの塗装をお勧め致します。



## 外壁 現状

同上



## 外壁 反り・クラック

外壁の劣化やクラック・シーリングの痛みが原因で、外壁が水や湿気を吸って乾いてを繰り返し、外壁の反りやクラックが発生してきます。

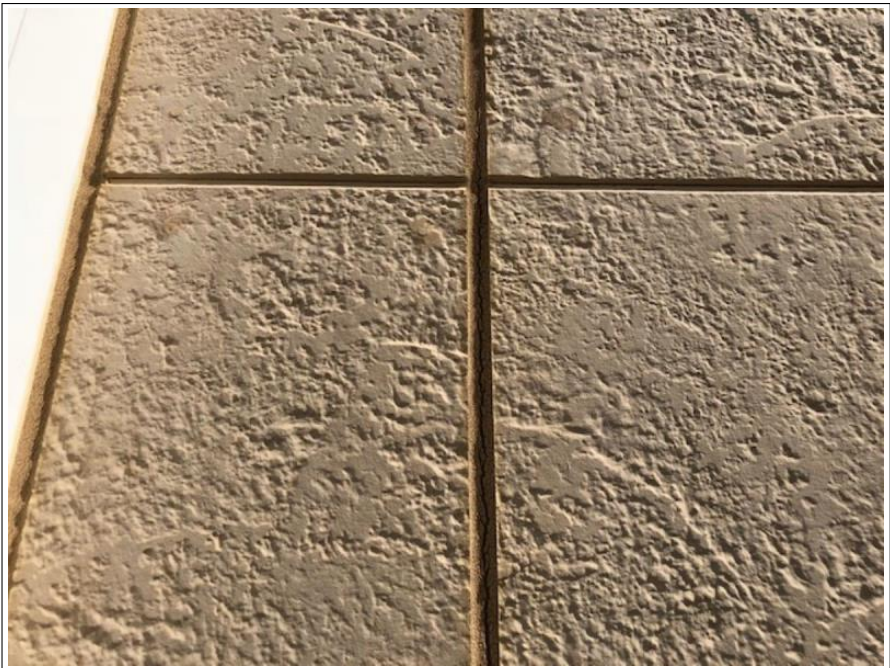
反ってしまうと二度と反りは戻らず、クラック部に関しましてはパテやコーキング材での補修等が必要になります。





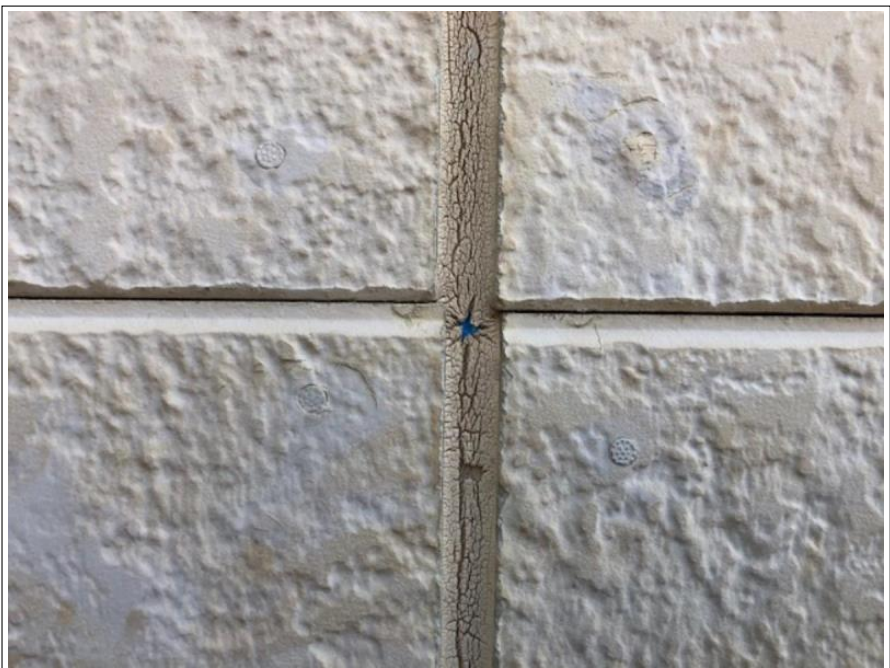
### チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



### ボードシーリング 劣化部

劣化している部分があります。この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながりますので、ボードシーリング部は打替えをおこない塗装をしていきます。



### ボードシーリング 劣化部

同上



サッシ廻りシーリング 劣化部

サッシ廻りも劣化しています。  
この部分のシーリングは深く奥まで入っている為、撤去の際にサッシや外壁を痛めたり、打替え後に雨漏れしてくる場合がありますので、この部分は打増し補修をおこない塗装をしていきます。



サッシ廻りシーリング 劣化部

同上

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

認定証明書

外装劣化診断士

認定番号：13100230

氏名 戸高 勇樹 様

外装劣化診断士認定試験の結果、基準を満たし合格したことを証します。

平成25年11月10日

外装劣化診断士 認定証

氏名 戸高 勇樹  
生年月日 昭和57年12月18日  
上記の資格の有効期限は、認定日から起算して5年です。

一般社団法人住宅保全推進協会

一般社団法人住宅保全推進協会